

日 時 令和4年4月29日（金）21時～22時
場 所 リモート会議

参加者 菊池、串部、浅野 F g、浅野 T b、原田(宗)、澤田、月本、藤田、赤塚、大西、福島、栗木、樋口、岡崎(代理出席)、原田(洋)
欠席者 佐藤、下山、糸島、あうる松本、羽井佐
※順不同

＜協議事項＞

1 定演の準備

- (1) エキストラ依頼
 - ・文書、楽譜、練習日程、契約書
 - 依頼文書にアンコールを追記。
 - 練習日程について、8/1は弦・管分奏とする。
 - (2) プレイガイド依頼
 - ・岡山シンフォニーチケットセンター
 - (3) 岡山シンフォニー友の会DM依頼
 - ・7月／1,000部（封入手数料16,500円）
 - (4) チケットノルマ配布
 - ・別紙のとおり
 - チケットの追加販売分は、団員買い取り価格1枚700円で役員会異議なし。
 - (5) 打楽器運搬の予約
 - ・喜田商事仮予約済み
 - (6) 他公演へのチラシ挟み
 - ・岡響
 - ・ほか
 - 今回はポスターを作成していない。ポスターを拡大コピーして貼ってもらうのは構わないが、管理しきれないので、貼った人で撤去まで責任をもって行ってください。
 - (7) 招待先の確認
 - ・ピアノオーデション参加者
 - ・これまでの招待者の整理
 - ・新規招待者
 - 田辺団長、チェロ田中さんのご親族を招待。招待者を整理した上で、その他必要があれば追加。
 - (8) 出演者を増やして収入増を図る企画案
 - 対象：弦楽器奏者
 - ・元団員への案内：参加費1万円
 - ・一般出演者の募集：参加費2万円（学生半額）
 - 参加条件：① 練習に参加できる方
 - ② 周囲と協調して演奏できる方
 - 募集期間：令和4年5月中（ホームページ等）
 - その他：参加条件のいずれかに適合しないと判断されたときは、出演をお断りする場合があります。その際の参加費は全額返金します。
- チケットノルマはありません。楽譜は楽団が準備します。練習には譜面台とスリッパを各自持参してください。

※今回出た意見等

- ・弦楽器のみを対象としているのは、管楽器はソロのため性質にそぐわないため。
 - ・参加希望者と種々のやりとりが発生するので、パートマネージャーの負担が増えるのでは。場合によっては支援、分担をお願いするかも。
 - ・元団員は色々な経緯があって辞めているので難しいのでは。参加費が1万円でチケットノルマなしについても、退団して元団員扱いになりたい方が出るかも。
 - ・一般募集すると一定の演奏技術の保証がない。いざ一緒にできないとなれば、断るのも労力がある。
 - ・参加条件に演奏技術を加えるとすれば、どのように審査をするのかなども検討必要。
 - ・49～50回定期、さらに今後を見据えて若年層の取り込みが必要。
 - ・広報の仕方(HPだけでなく学生オケへの投げ込みなど)も考えた方がよいのでは。
 - ・倉管と一緒に演奏できる自信がある応募者の中には、ひとりよがりな演奏をする人もいるかも。
 - ・他団体への投げかけは？→岡響との間にはお互い勧誘しないという不文律があったような。
- ⇒今回出た意見を踏まえて、次回役員会で再度協議する。

2 次回以降の協議事項

- ① 2023年倉敷音楽祭の方針
- ② 第49回、第50回定期演奏会の選曲方針
- ③ その他

3 その他

- ・新入団員について
Vla吉田さん⇒役員会承認
- ・次回役員会は5月8日(日)21時から今回協議事項1(8)についての再協議。
- ・次々回役員会は5月28(土)21時からとする。

＜開会＞

菊池：定期まで準備期間はたっぷりある。よい演奏会にしたいのでよろしくお願いします。

＜協議事項＞

1 定演の準備

(1) エキストラ依頼

・文書、楽譜、練習日程、契約書

【概要】

イン：エキストラ依頼文については、完成版を後日パーマネに送るので、それを印刷等して案内していただきたい。

練習日程については、客演指揮者の練習時にどの曲をするかは指揮者（仕上がり）次第なので、当面は全曲するような計画とするので、打楽器が関係するが、お願いしたい。

その他に何かあれば発言ください。

FG：アンコールの楽譜もお願いしたい。

イン：ラコッチーの楽譜は、作陽大から借りたものを使用する。おって楽譜係から連絡する。

Va：トップからエキストラが必要と言われている。医療関係者が多く、急に出られなくなる可能性があるため、1人だけでもエキストラを呼びたい。もし、人数が減ればヴァイオリンとのバランスも気になる。菊池さんはどう考えるか？

菊池：8名は必要だが、お金次第か。多いに越したことはない。今は何名いるのか？

Va：あとで1名入団を承認してほしい人がいるが、認められたら8人となる。

エキストラの日程を押さえる必要があるので、呼んでよいかどうか早く決めてほしい。

イン：今の時期から足りなくなるかもしれないということで頼むのはちょっとどうかと思う。不足するとなった時に、頼める人を頼むということでよいのではないか。

菊池：6月まで待ってもらいたい。Vaはハイドンがあるので8人は必要だ。

Va：あと1月様子を見るということで了解した。

イン：コンマスとも相談しながら決めていきたい。

※練習日程について

【概要】

イン：8月の最初に弦のパート練習を入れている。中練習室がとれたのでそうしているが、この時期に必要なかどうか教えてほしい。

菊池：分奏の方がよい。

また、8/15はお盆休みなので、19時より早く練習を開始できないか？

イン：暦どおりの職業があるので難しいのではないか。

普段は難しいと思うが、客演指揮者の練習のときは19時には揃うように仕事の調整をお願いしたい。

(2) プレイガイド依頼

・岡山シンフォニーチケットセンター

【概要】

イン：プレイガイドは準備OKか？

福島：チケットの委託はしたが、チラシは持って行っていない。

イン：チラシは別途対応する。

チラシのQRコードは5/8の13時から販売する設定にしている。

団員ノルマの案内文について何か意見等あるか？

福島：追加分の精算額についてはどうか？これまでは1,300円を1,000円で精算していた。

イン：販促割引をどうするか。特に意見がなければ額面1,000円700円で清算するということがよい。(反対なし)

福島：追加分の清算は現金のみか？

イン：担当のやりやすい方法でよいと思うが、小銭が多く発生すると銀行窓口では手数料をとられるので、口座振込や決済アプリでキャッシュレス清算がよいのではないか。

案内文にその旨も加える。

- (3) 岡山シンフォニー友の会 DM 依頼
- ・ 7 月／1,000 部（封入手数料 16,500 円）

＜質疑等なし＞

- (4) チケットノルマ配布
- ・ 別紙のとおり
 - ・ ノルマ準備のため、出演者を今一度確認してください。

イン：フルートとホルンにも試奏期間中の人がある。ノルマのことがあるので早く決めていただきたいが、合奏が少ないため、できれば5月末の役員会で決めたい。
ノルマの配布は準備しておくようお願いしたい。

- (5) 打楽器運搬の予約
- ・ 喜田商事仮予約済み

＜質疑等なし＞

- (6) 他公演へのチラシ挟み
- ・ 岡響：
 - ・ ほか

【概要】

イン：広報担当にお願いしたかったが、別途段取りする。

- (7) 招待先の確認
- ・ ピアノオーディション参加者
 - ・ これまでの招待者の整理
 - ・ 新規招待者

【概要】

イン：田辺さん、田中さんのご遺族にという意見を事前にもらっているので対応する。
これまでの招待者名簿の確認はどうなっているか。

福島：菊池さんに確認してもらった。

イン：それらを整理した後に皆さんに再確認してから発送するようにする。

- (8) 出演者を増やして収入増を図る企画案
- 対象：弦楽器奏者

- ・ 元団員への案内：参加費 1 万円
- ・ 一般出演者の募集：参加費 2 万円（学生半額）

参加条件：① 練習に参加できる方
② 周囲と協調して演奏できる方

募集期間：令和 4 年 5 月中（ホームページ等）

そ の 他：参加条件のいずれかに適合しないと判断されたときは、出演をお断りする場合があります。
その際の参加費は全額返金します。
チケットノルマはありません。楽譜は楽団が準備します。練習には譜面台とスリッパを各自持参してください。

【概要】

イン：収入を増やすとともに将来の団員確保のため企画案を出した。一度退団した人にも復帰してもらえよう案内してはどうかとも考えている。募集はホームページを考えているが、実際は団員からの声掛けになると思う。5 月中を期限としたい。何かあった時のためにいろいろ条件を付けることになると思うが、総論としてどうなのか、意見を聞きたい。

福島：クラリネットアンサンブルで一般公募したことはあるが、いろんな人が集まって收拾がつかず大変だった。演奏レベルで制限を設けるべきだ。

岡崎：参加を弦楽器に限定したのはなぜ？

イン：管楽器はソロ楽器でそぐわないため、大人数で演奏する弦に限定した。

岡崎：参加を募る規模感は？

イン：具体的なことは詰めて考えていないが、若干名か？

岡崎：演奏レベルの判定はどのようにするのか？

イン：審査方法は考えないといけない。今回の定期は夏休み中になるので、個人的には弾ける学生をターゲットに考えている。

岡崎：演奏レベルと規模感が問題だ。あとは誰が面倒を見るのか。

イン：常任指揮者とコンマスと話をしながらレベルを決めたい。岡山シンフォニーのホールであればそれほど窮屈にならないと思っている。50周年を見据え、若い世代の団員の確保も考えたい。団員になるのはハードルが高いが、1回限りなら乗ってみたいという人はいるのではなかろうか。

菊池：団費を徴収していない倉管だからこそできる面白い試みではある。自分で実力があると思わないと参加しにくい。ただ、定期的に団員以外の人に参加するのはどうかという気もしないわけでもないが、来てもらうのはありかもしれない。演奏レベルが問題になると思うが、書類審査でふり落とすしかないかと思う。よく詰めてから募集をかけるべきだ。

イン：弦パート順に意見を伺いたい。

藤田：アンサンブルがどうなるか不安である。元団員の参加費が1万円ならやめるかという団員が出てくるかもしれない。一度退団した団員にはそれぞれ事情があったと思うので声をかけにくい。一般か休団の人に声をかけるくらいか。1stの人数は足りている。

岡崎：2ndも人数は足りている。演奏レベルの判定は常任、コンマスに任せるしかない。連絡調整もフォローをしてもらわないといけない。楽団として実施するなら協力するというスタンスだ。

赤塚：団員募集をしている現状とあまり変わらない。募集の仕方がイメージできない。学生も就職によっては入ってもらえないのではないかな。やってみないと分からない。大学オケで弾けそうな人をピックアップした方が早いのではないかな。パートにも聞いてよいのか。

イン：募集方法等はまだ詰めて考えてはいない。パートの意見は尋ねても構わない。

栗木：高齢化の進むチェロには面白い企画だ。ただ、声をかける先が思い浮かばない。以前アンサンブルをしたときにレベルがあんまりの人が入ってきて大変だった。レベルが大事だが、断るのも大変ではないか。実際やるとなると難しい。

Cb：(不在)

イン：ほかに弦の役員で何かあれば。

串部：腕に自信のある人が来るのではないかとと思っている。独りよがりな学生などが寄ってくるのではと心配した。

大西：よい企画だと思うが、よそのアマオケに声をかけてもよいのか。岡響とか。

イン：昔に岡響と倉管は団員を共有しない紳士協定があると聞いている。

総務：今後のことを思えばよい企画だと思うが、予想より多く来た時にどうするのかと思うが、1人、2人ならよいのではないかな。

イン：今日の意見を踏まえて企画書にまとめ、近々役員会を開いて実施の可否を決めたい。

澤田：タイトルが収入増〜とあるが、それが主目的か？

イン：それだけではない。

澤田：団員とトラとの中間みたいな制度設計をすればよいのではないかな。

イン：皆さんの意見では元団員には難しいようだったので、一般公募する形で企画書をまとめたい。

※その他

赤塚：1名入団を承認いただきたい。よしだのりこさん、以前入団していた。

イン：入団承認でよいかな。(賛成多数)

菊池：今回はチラシのみだが、A3なら拡大コピーは可能である。もっと大きなサイズでできるところはないかな？

澤田：今時、A3で十分だ。

※次回役員会

イン：次回役員会を連休中に行いたい。5/8(日)21時からでお願いします。内容は出演者増の企画についてのみ。

また、今後の役員会での協議事項として、第49回定期の実施時期をいつにするかなどを主に話し合いたいので、5/28(土)21時から行いたい。